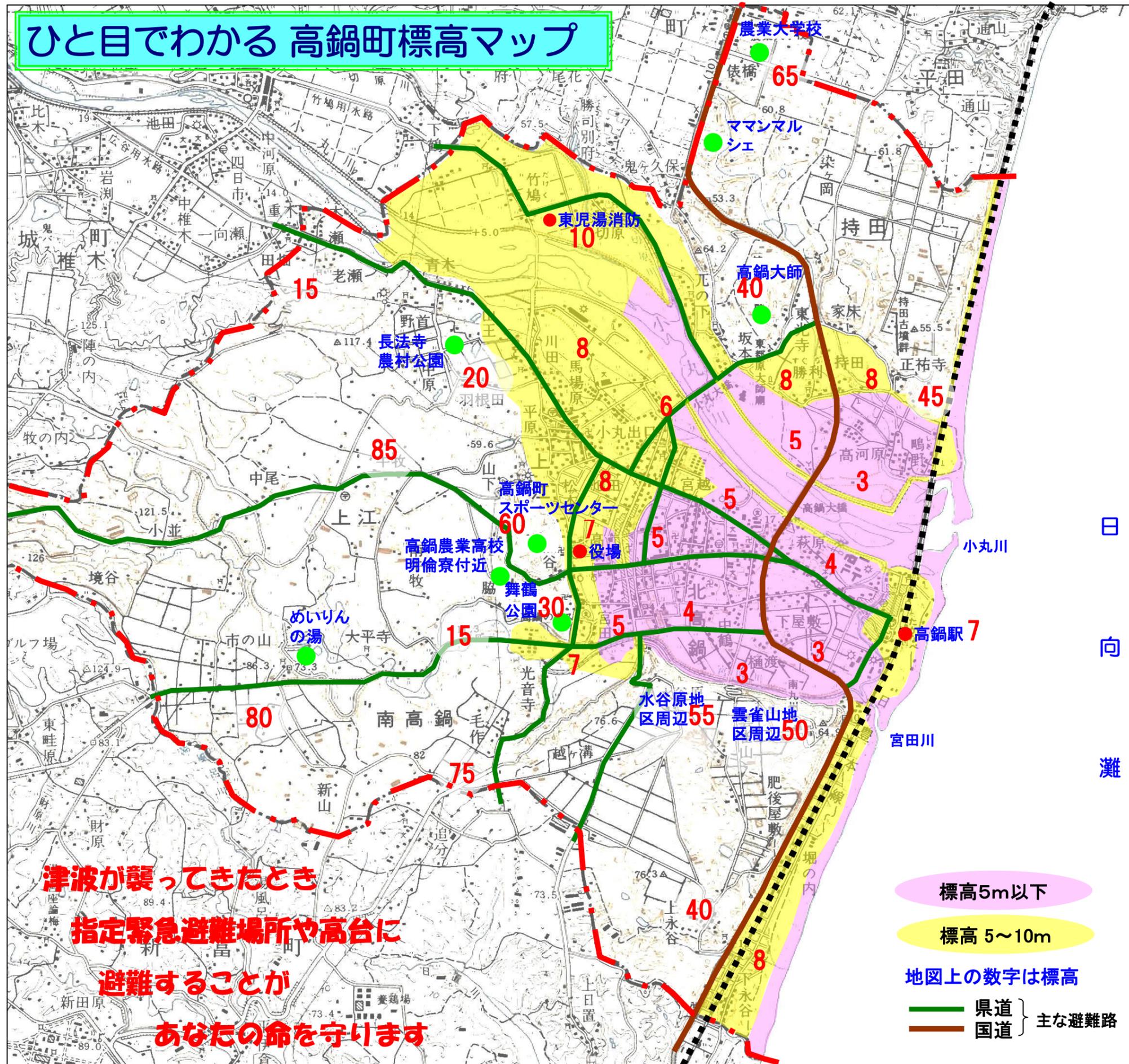


ひと目でわかる 高鍋町標高マップ



**津波が襲ってきたとき
指定緊急避難場所や高台に
避難することが
あなたの命を守ります**

標高の確認及び高台への避難

高鍋町は、中心部を小丸川・宮田川が流れ、日向灘に面し、大きくは台地と平地の部分に区分されます。**平地のほとんどは10m以下**の標高です。

東北地方太平洋沖地震による津波では、陸地の奥まで被害が及びました。

津波は、海岸や河川の付近だけが危険とは限りません。**津波ハザードマップ**を手元において、津波のとき、どのように行動し、どこに避難するかを日頃から意識しましょう。

また、避難を行う際には、**原則、徒歩で避難**をしてください。（車での避難は、がれきや故障車などの渋滞による二次災害発生の恐れや、緊急車両や徒歩避難者の妨げになる可能性があります）

やむを得ず車での避難を行う場合は、道路の破損、信号機や道路上の障害物などに注意し、車を停車する際には、道路の左側に寄せてエンジンを止め、ドアはロックせずに車から離れるようにしてください。

津波が発生したときは、すぐさま「指定緊急避難場所」や「高台」に避難してください。「指定緊急避難場所」は津波ハザードマップで平時から確認しておくようにしてください！

高台にある主な避難場所

- 舞鶴公園
- 高鍋大師、ママンマルシェTAKANBE
- 高鍋町スポーツセンター
- めいりん公園
- 高鍋温泉めいりんの湯
- 高鍋農業高校明倫寮（建物を除く）
- 長法寺農村公園

この標高マップは、おおよその高さや範囲を記したものであり、測量による正確なものではありません。

日向灘

- 標高5m以下
- 標高 5～10m
- 地図上の数字は標高
- 県道 } 主な避難路
- 国道 }